

**TAC・Wセミナー 2023・2024年度合格目標
国家総合職内定者アドバイザーホームルーム
第5回**

『国家総合職合格への道～努力だ。勉強だ。それが天才だ。～』

志望動機の書き方・官庁訪問の実際 Vol.2

2/1(水)18:30～19:30 オンライン
2/17(金)18:00～19:00 新宿



本日の予定

1. LAの自己紹介
2. 志望動機の作り方
3. 各試験区分の勉強スケジュール
4. 官庁訪問の実際
5. 今後の告知

無断複製(コピー等)・無断転載等を禁じます。

【HRとは】

私たち国家総合職内定者アドバイザー(LA)が皆さんの勉強と官庁訪問対策をサポートする機会です。内定に近づくための6回のHRを用意しています。

基本的に月一回のペースで新宿校とオンラインにて開催する予定です。内定者スタッフが就活生だった去年の同じ時期に不安に思っていたことや、欲しかった情報などを徹底的に分かりやすくお伝えしたいと思っています。

途中入場・退出は自由です。日ごろの勉強の息抜きに、小さな悩みを解消するために、内定者にしか分からない話を聞きに、お気軽にご参加ください！

LAに寄せられた質問やその回答についてもその都度このHRで紹介したいと思っているので、そちらも併せてご利用ください。

【今後の予定】

第6回HR 最終回

『国家総合職合格への道～俺の敵はだいたい俺～』

ー内定までの噂と真実・受験生に贈る言葉ー

3/3(金) 16:30～17:30 新宿

3/10(金) 18:30～19:30 オンライン

(日程・校舎にご注意ください)

目次

【LAの自己紹介】

【志望動機の作り方】

【各試験区分の勉強スケジュール】

【官庁訪問の実際】

・官庁訪問の仕組み(再掲)

・官庁訪問の1日(再掲)

・LAの官庁訪問体験記

佐藤(総務省自治)

山口(総務省自治)

長井(経済産業省)

二瓶(農林水産省)

高宮(環境省)

谷口(内閣府)

橋本(内閣府)

谷口(消費者庁)【おまけ】

【今後の告知】

【LAの自己紹介】

葛西 万由

厚生労働省/早稲田大学文化構想学部/政治・国際区分

【併願先】内閣府

【訪問先】厚生労働省

【講座】政治・国際本科生

【専攻】メディア論

【得意科目】政治学、知識科目

【苦手科目】国際法

【しておいてよかったこと】省庁イベントの参加 担任カウンセリング

【マイブーム】豆腐とパスタを見ること

【メッセージ】

「何のために働きたいか、誰となら頑張れるか」

この原点に立ち返りながら、将来の自分と向き合うことが大切だと思います。微力ながら皆さんのサポートをさせていただければ幸いです。

HRや相談コーナーでお待ちしています♪



谷口 元軌

消費者庁/法政大学法学部/法律区分

【併願先】文部科学省、内閣府、裁判所事務官、東京都庁、国税専門官、国家一般職

【訪問先】文部科学省、内閣府、消費者庁

【講座】法律本科生

【専攻】民法（消費者法）

【得意科目】憲法、国際法

【苦手科目】政策論文、文章理解（英語）

【しておいてよかったこと】説明会等への参加、受験生同士での情報交換

【マイブーム】新しいコーディネートを探求

【メッセージ】

内々定に至るまでの道のりは長く陰しいものですが、

同時に乗り越えた時の喜びもまた格別なものです。

そうした私たちの経験を糧として皆さんの最善の結果の一助となれば嬉しく思います。

元受験生として、同じ志を持つ者として皆さんに会える日を楽しみにしています！



野里 夏彩

防衛省/慶應義塾大学法学部/政治・国際区分

【併願先】外務省、東京都庁、国家一般職

【訪問先】防衛省、外務省

【講座】政治・国際本科生

【得意科目】国際関係、人事院面接

【苦手科目】数的処理

【しておいて良かったこと】説明会への参加、担任カウンセリング、
HRへの参加、模擬面接、友人との官庁訪問対策ゼミ

【マイブーム】味が濃いラーメン屋探し

【メッセージ】

試験までもうすぐなのに全然勉強できてない不安！そんな人はぜひ私に声をかけてください。私は2月から気合をいれて勉強し始めました。ここからが本番です。一緒に乗り越えましょう！



長井 優樹

経済産業省/慶應義塾大学文学部/政治・国際区分

【併願先】農林水産省・国土交通省・東京都庁

【訪問先】経済産業省、農林水産省、国土交通省

【講座】政治・国際本科生

【専攻】東洋史

【得意科目】憲法等の暗記系科目

【苦手科目】政策論文、数的処理

【しておいてよかったこと】筋トレ、小ネタ作り

【マイブーム】ロレックスマラソン

【メッセージ】

社会人経験の体験や就活を2度経験している私ならではのアドバイスが出来ればと思います。就活という答えのない難問にともに立ち向かいましょう。



橋本 将

文部科学省/横浜国立大学経済学部/教養区分

【併願先】厚生労働省、内閣府、東京都庁、横浜市、国家一般職、
国税専門官、裁判所事務官一般職、旭川市

【訪問先】厚生労働省、内閣府、文部科学省

【講座】横国本科生

(地上国般コース国家総合職併願講座(経済区分))

【専攻】財政学

【得意科目】数的処理、財政学

【苦手科目】面接

【しておいてよかったこと】説明会計60回以上参加、勉強会

【マイブーム】音楽鑑賞

【メッセージ】

内々定までにはたくさんの困難があり、誰しもがつらい、苦しい思いをします。私自身も官庁訪問までの期間は本当に苦しかったので、現在受験勉強を頑張っているみなさんに少しでも力になればと思います。一緒にこの試練を乗り越えましょう！



佐藤 凜

総務省自治分野/早稲田大学法学部/教養区分

【併願先】金融庁、農水省

【訪問先】総務省

【講座】1.5年法律本科生、教養区分強化パック

【専攻】民法債権法

【得意科目】官庁訪問、自己分析

【苦手科目】企画提案試験

【しておいて良かったこと】説明会への参加、TACホームルーム・省庁説明会等での友達作り、担任カウンセリング

【マイブーム】料理

【メッセージ】

教養区分の対策に出遅れてしまった方・苦手な方、部活・サークルなど両立を頑張りたい方、ご相談ください！官庁訪問対策も意外といけます！ゆるくおしゃべりしたい方もぜひぜひ。国総就活楽しく乗り切ろう！



高宮 康大

環境省/東京大学文学部/教養区分

【併願先】総務省、内閣府

【訪問先】環境省、総務省、内閣府

【講座】秋試験経験者区分本科生

【専攻】国語学

【得意科目】数的処理、自然科学

【苦手科目】社会科学

【しておいて良かったこと】自主ゼミ、HR参加

【マイブーム】サイクリング（最近さぼり気味）、温泉（これからがオンシーズンです）、漢字

【メッセージ】

就職活動を通して、たくさんのつらいことがあると思います。私は「自分」と全力で向き合うことが一番大変でした。寄り道に寄り道を重ねた就職活動を経て、相談できる誰かがいることが非常に力になると感じたので、少しでも困ったことがあればカウンセリングやHR等で気軽にLAに声をかけてください！



山口 夏未

総務省/慶應義塾大学経済学部経済学科/経済区分

【併願先】厚生労働省、内閣府

【訪問先】総務省、厚生労働省、内閣府

【講座】経済本科生

【専攻】行動経済学

【得意科目】数的処理、統計学・計量経済学

【苦手科目】文章理解、経済理論

【しておいて良かったこと】自主ゼミ、カウンセリング利用

【マイブーム】御朱印巡り（伊勢旅行を機にハマりました）、スポーツ観戦（最近は専らW杯ですが、一番好きなのはフィギュアスケートです！）

【メッセージ】

部活やサークルと両立したい、民間就活と両立したい、周りに公務員志望者がいないけど頑張ってみた...人々の数だけ就職活動の形があります。時には孤独を感じることもあるかもしれません。だからこそ私はLAとして、皆さんの背中を押す存在でありたいと思っています。悩んだり迷ったりした時には、気軽に相談に来てくださいね。



二瓶 菜々子

農林水産省/上智大学総合グローバル学部/政治・国際区分

【併願先】東京都、特別区、横浜市、裁判所一般職

【訪問先】外務省、農林水産省

【講座】総合本科生LITE／国家総合職併願講座

【専攻】国際政治学

【得意科目】政治学／憲法

【苦手科目】数的処理

【しておいてよかったこと】担任カウンセリング、幅広く勉強

【マイブーム】旅行、韓国ドラマ、カフェ巡り、ゴルフ

【メッセージ】

まさか自分が受かるとは！と今でも思います。

最後まで自信のなかった筆記試験・官庁訪問でしたが、諦めない！自分の
思いや考えを正直に伝えることが合格をつかむための秘訣だった思います。

つらいこともたくさんあると思います。乗り越えましょう！がんばりましょう！

最後まで全力で！応援しています。



【志望動機の作り方】

志望動機の作り方

*これはあくまで一例なので、他にもいろいろな考え・書き方はあると思います。一つの考え方としてご理解ください。

官庁訪問に限らず就活において、志望動機は最重要事項の一つ。それゆえに悩むことでしょう。今回は志望動機作成について解説します。

最も意識すべきこと

論理矛盾なく、誰が読んでも一回で理解できること。

そのうえで志望動機に盛り込むべき3つのこと

(1)なにがしたいのか

公務員として、人生をかけて何をなしとげたいのかを簡潔に志を記しましょう。

(2)(1)で述べたことをしたいと思うようになったきっかけ・理由

(1)いわゆる原体験。どの学生も大体似たようなことを書くので差別化しようと躍起になるがそれはしなくてよい。大切なのは自分の目線で考えたことを説明すること。

(3)その省を舞台に何ができるのかを最後に盛り込む

ひとつの政策課題について複数の府省庁が関与していることは少なくありません。(例えば「地方創生」を例にしても「総務省」「国土交通省」「農林水産省」「経済産業省」などなど様々な府省が関与しています。)志をどのような角度から達成したいのかを最後に記しましょう。

◎志望動機の構成(例)

- ・最初の文で(1)を簡潔に述べる。
- ・2～3文(目安)で(2)を具体的に説明する。
- ・1～2文(目安)で(3)を丁寧に説明する。
- ・必要に応じて、追加すべき項目を盛り込む
- *たまに(2)を書いてから(1)を書く志望動機を見かけますが、個人的には(1)→(2)のほうが、読みやすい気がします！

◎修正すべき志望動機例

<国土交通省>

私は、国土政策に携わりたいと思い国土交通省を志望しました⁽¹⁾。その理由は国土の効率的・機能的な利活用を通じた地方創生が我が国にとって重要な課題だと考えるからです。現在存在する自治体のうち約半数は、2040年までに20～39歳の女性の人口が半分以上減少し、将来的な持続可能性の危機に直面すると言われています。山間部の占める割合の高い我が国において地方創生を実現するには、限られた国土をいかに活用するかが重要になります⁽²⁾。そのため国土政策というツールを活用することのできる国土交通省を志望いたしました⁽³⁾。

◎注意点

(1)に関して

- ・その省でやりたいこと・実現したいことについて

△興味範囲がピンポイントすぎる(例: 国土政策に携わりたいと思い国土交通省を志望します。)

→ゼネラリストの採用面接であり、各府省庁とも幅広い内容を所管しています。ピンポイントの部局や課室(例で言うと国土政策局総合計画課・広域地方計画課)のみにしか関心がないような志望動機は避け方が良いでしょう。

○興味関心はある程度抽象度を持たせる

→「～という社会を作りたい」などの言い回しが無難です。どうしても関心が狭くなってしまう場合は後で「それ以外にも興味あるよ！」ということも入れておくと安心です。

・言葉の選び方について

△強い言葉、その府省庁には好まれない言葉をチョイスする(例:「国土の均衡ある発展」)

→公務員には「10人いたら1～2人には物凄く刺さる」ということではなく「10人いたら8～9人には受け入れてもらえる」ということが求められます。また、府省庁によって好まれる言い回しとそうでない言い回しがあるとされます。先輩・LA(相談コーナー・対面HRの質問タイムなど)や友人(官庁訪問自主ゼミなど)に聞いてみると良いでしょう。

(※本当は府省庁ごとに「志望動機ベからず集」をリスト化できたらいいのですが、実際に志望動機を見て個別に判断しないといけないことも多いので、気になる方は個別にご相談ください！)

○比較的受け入れられやすい言葉遣いを心掛ける

→先程の例で言うと「国土の均衡ある発展」ではなく「東京一極集中の是正による持続可能な社会の実現」などが言いかえとして挙げられるかと思います。キャッチーな言葉を使うのは上級テクニックでしょう。

(2)に関して

△「〇〇政策が大事だと思うからです。」という説明に終始している

→面接官はプロの行政官なのでその政策分野の重要性は私たちよりも理解しています。「〇〇政策が大事だと思うから〇〇省」という伝え方をしても、面接官は新しい情報を得られません。面接官が求めているのは、「各府省庁でいろいろな重要課題を抱えているなかでどうしてウチに来たのか」という「学生自身」のことでです。

○どうして自分がその分野に関心を持ったかという「自分自身」についての説明をする

→志望動機で原体験を盛り込むと良いと言われるのはこのためです。面接官が知りたいのは「学生自身」のことであり、自分という人を理解してもらうためのツールとして志望動機があるということを心がけると良いでしょう。

(3)に関して

△その省の一部のことしか触れていない(例:国土政策を所掌しているのは国交省だから、国交省)

→繰り返しになりますが、ゼネラリストの採用面接ですので、面接官の方に「関心のある部局以外のところに配属されたらこの子やっていたいかな?」と思われてしまうような言い回しは避けた方が無難です。

○その省や所掌分野全体の特徴を踏まえる(例:攻めも守りもできるから国交省)

→各府省庁とも広い分野を所掌しているため広い視野を持っていることをアピールすることが重要です。

◎志望動機(例)

日本を覆う閉塞感を打破し、明日への希望を持てる国をつくるため国土交通省を志望する⁽¹⁾。物流企業でコンテナターミナルに勤務した経験から生産性の低さ、過当競争を目の当たりにして制度設計を通じて物流や建設業界の健全な発展に貢献したいと考えた。また九州在住時に令和2年7月豪雨を経験し、特に熊本では日常が崩れ去った風景に愕然とした。支援するにも道路が寸断されるなどすると何もできなくなることを業務を通じて実感した⁽²⁾。こうした社会課題にインフラ整備等ハード面とハザードマップなどのソフト面の両方から解決を目指したい。その一方で九州各地を旅行した経験から文化や自然など優れた観光資源が日本には数多く存在すると感じ、観光立国として観光資源を最大限活用することで地域振興を図ることができると考えている。攻めと守り、ハード・ソフトなど様々なアプローチを駆使できる国土交通省で理想の社会実現に貢献したい⁽³⁾。

◎FAQ

Q.相手のことを言うときは「国土交通省」などの固有名詞と「貴省」とどちらがいいでしょうか？また、常体と敬体はどちらが良いでしょうか？

A.一般論として統一されていればどちらでも問題ありません。ただし、「貴省」は書き言葉で「御省」は話し言葉なので、書くときと話すときで使い分けに注意すると良いと思います。また文体に関しては常体の方が文字数が少なく収まります。

Q.志望動機が上手く書けません...

A.最初からきれいな志望動機が書けるわけではありません。志望動機は「自分で書く」と「他の人に見てもらう・模擬面接をする」ということを繰り返していくなかで出来るものだと思います。拙くてもいいのでまずは書いてみましょう。その後HRやカウンセリングなどTACや官僚の方を活用してブラッシュアップしていきましょう。

◎参照

森岡 毅 「苦しかった時の話をしよう」 ダイヤモンド社

杉村 太郎 「絶対内定」シリーズ ダイヤモンド社

【専門区分】LAの勉強スケジュール(2月～4月)

法律区分:谷口

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
2月第1週	曜日ごとに分野を決めて、1日2問ずつ解いていた(苦手な分野は週2日にするなど調整) 本番でどの分野に時間を割くかを検討し、効率的な勉強時間配分を模索した	受講: 商法	民法・行政法講義、答練
2月第2週		復習: 憲法・民法・行政法・国際法(論述用)	
2月第3週		→ ・テキストを白紙に再現できるように ・国際法のみ総論、海洋法のみ白紙に再現できるように 刑法・国際法・商法 →問題集をベースに復習	行政法講義、答練 憲法・民法の論証を覚える
反省点	特になし	特になし	特になし

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
3月第1週	数的処理: 全分野を2問ずつ 時事: テキストで暗記	受講: 商法	答練
3月第2週		復習: 憲法・民法・行政法・国際法(論述用) →テキストを白紙に再現できるように	一切触れない
3月第3週	数的処理: 空間把握以外を4問ずつ 時事: テキストで暗記	刑法・国際法・商法 →問題集をベースに復習	
反省点	特になし	特になし	特になし

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
4月第1週	【数的処理】 毎日全分野2問は必ず解く 1週間に2,3回は模試や演習を解き直して「時間内に解ける問題を選んで解く」練習をする 【文章理解】 毎日2問英文を解く(速読と文章整序) 【知識分野】 移動中などに講義を聞き流す程度 (時事のみ直前に詰め込んだ)	【テキストの復習】 毎日全科目のテキストを全範囲読みつつ、説明をする。 【問題集】 択一演習の問題を使い、間違えた分野を復習する。	対策せず
4月第2週			
4月第3週			
4月第4週			
4月最終週			
反省点	特になし	特になし	特になし

経済区分: 山口

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
2月第1週	なし	演習: 経済理論基礎、統計 講義視聴: 経済理論応用	なし
2月第2週	なし	演習: 経済理論基礎、統計 講義視聴: 経済理論応用	なし
2月第3週	模試に向けて 文章理解と社会科学を復習	演習: 経済理論基礎(完) 経済理論応用 講義視聴: 経済理論応用(完)、 経営学	なし
2月第4週	第1回択一模試 受験後は模試の振り返り	演習: 経済理論応用 講義視聴: 経営学(完)	なし
反省点	数的処理も多少は触れておくべきだったかもしれない	根詰めすぎて最後は若干体調を崩してしまった(しかしスケジュールの余裕のなさを考慮すると仕方なかった気もする...)	なし

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
3月第1週	第1回模試で振るわなかった 文章理解を再度振り返り	演習: 経済理論応用	なし
3月第2週	第2回択一模試 終了後はできなかった問題を 振り返り	演習: 経済理論応用	なし
3月第3週	なし	演習: 経済理論応用、統計	なし
3月第4週	なし	演習: 経済理論応用(ここで1周目が終わったくらい) 統計(完)	なし
反省点	なし	民間就活に時間を割きすぎてしまい、演習のペースが落ちてしまった...	なし

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
4月第1週	なし	講義視聴:憲法(完) 演習:経済理論応用 (2周目完)	なし
4月第2週	なし	演習:経済理論応用 (3周目完)	なし
4月第3週 (週末が1次 試験)	なし	演習:経済理論応用 (間違えた問題の直し)	なし
4月第4週	なし	演習:財政学 (都庁試験と2次試験に向けて、 用語の暗記)	講義視聴:経済理論(完)、財 政学
反省点	なし	1次試験の自己採点を試験 当日のうちにやっていたら、 次試験対策にもスピーディー に取りかかれたかも…。 2	なし

政治国際区分:葛西

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
2月第1週	<u>数的処理</u> :3本立ての演習。 ①判断推理→毎日2~4問 ②数的推理→週2で90分ずつ演習。 ③資料解釈→2問15分×2で演習。 <u>文章理解</u> :週1回1セット(現代文×2英文×4)を25分以内で解く。 <u>知識科目</u> :特になし + 模試前に数処演習プリントをもう一度解く。	<u>必須科目</u> 視聴済みの憲法・政治学・国際関係は、それぞれ90分×週2で演習。(A・B問題を優先)	特になし。
2月第2週			1月中に提出した答練は一旦放置して、択一模試に向けて頭を切り替える。
2月第3週		<u>選択科目(メイン)</u> 行政学&国際法は、それぞれ90分×週2で演習。(A・B問題を優先) テキストに掲載されていない人名&理論が多かったので、テキストに書き込みした。結果、余白がなくなった。 <u>選択科目(サブ)</u> 模試前に財政学&国際事情の講義を視聴。	
2月第4週	模試の直し&弱点分析&時間配分の検討		政策論文の答練を1回分やり残していたことに気づき、大慌てで提出する。
反省点	模試に向けて専門科目の比重を増やした結果、専門で奇跡的な点数を取るも、数処で惨敗する。蒙古タンメンにハマリ、お腹を痛めながら勉強する日々。食事勉強もバランスが大事です。		時間があれば答練の復習もしたかった。が、なんせ省庁イベントだらけでそれどころではなかった。

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
3月	<u>数的処理</u>: 毎日1~2セット 判断推理×2、図形×1、 数的推理×1、資料解釈×1 を40分以内で解く。 <u>文章理解</u>: 週1回1セット 現代文×2、英文×4を25分以内で 解く。 <u>知識科目</u>: 時事の講義を視聴。 隙間時間に読みまくる。移動中 はテキストin my handだよ。 V問題集で高校既習科目を演 習。1日1科目30分をローテー ション。 + 択一模試第2回の復習と分析	<u>必須科目</u> それぞれ90分×週3で演習。 (ミスった問題を優先) <u>選択科目(メイン)</u> 行政学&国際法は、それぞれ 90分×週3で演習。 (ミスった問題を優先) <u>選択科目(サブ)</u> 国際事情用にJAPAN Timesの 社説集を読む。結構おもしろい。 財政学は予算を模試前に詰め 込んで暗記。 + 択一模試第2回の復習と分析	月末の論述模試に向けて、サ ラッと答練を復習。 構成をノートにまとめて、サラッ と書き直した。 + 模試の解き直し&時間配分の 検討。その後は、択一に全振 り。
反省点	2月模試の反省を踏まえ、数処を強化した結果、基礎能力の点数が 爆上がりするも、専門はマイナス4点。バランス取るのってやっぱム ズイ。 厚労の職場訪問と説明会はコンプリートできたけど、事前準備と事 後まとめにかなり時間がかかって、勉強時間を確保しにくかった。 (謎に気が抜けて日帰り温泉に行きまくったのが悪い)		模試1週間前に駆け込んで答 練の復習をしたので、結構焦っ た。しかも模試前々日にワクチ ン打って、発熱。バファリンに 感謝。

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
4月第1週	3月と同じ。	3月と同じ。 ミスった選択肢だけ復習。	特になし。
4月第2週	模試2回分&択一演習の復習。	模試2回分&択一演習	とにかく択一試験に全振り。専 門は1次試験後に何とかす る！と言い聞かせた。
4月第3週	過去問10年分で最終確認。 時間配分を体に覚えさせる。	過去問5年分で最終確認。	
4月第4週	直前期は新しいことを詰めるより も、間違えた問題を復習すること に全振りしてた。あとは時事テキ ストをひたすら読む！！	ミス問題や苦手分野をまとめた ノートを繰り返し見返していた。 本番5分前までずっと見てた。	
反省点	勉強面は反省なし！我ながら完璧なスケジュール管理だった。 と言うものの、直前期に謎の不安に襲われ、眠りが激浅になった。 悪い夢ばかり見てたので、ちいかわを観て癒されるべきだった。		なし！！

政治国際区分:野里

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
2月第1週	数的処理と文章理解を1日1～5問ずつずつ解く。この頃から数的処理の苦手分野は捨て、取れる分野のみの演習に切り替える。	憲法講義受講	なし。専門記述は1次試験終了後に勉強開始。
2月第2週		憲法講義受講→問題演習	
2月第3週		政治学受講	
2月第4週		政治学受講→問題演習	
良かった点	模試で足切り点を取り、本気を出し始めたこと。一日に2～4本のペースで授業を消費したこと。		
反省点	択一模試の1週間前にワクチンを打ってしまったため、副反応で勉強計画が崩れたこと。		

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
3月第1週	数的処理の資料解釈を1日2問＋ その他のとれる分野の問題を2問 解く。 隙間時間はポッドキャストで世界 史を勉強する。	行政学、国際法受講開始 政治学・憲法・国際関係は 10問ずつ演習する	なし。専門記述は1次試験終了 後に勉強開始。 論述模試も山本先生に受けなく ていいよと言われたので専門に 集中した。
3月第2週			
3月第3週		財政学受講開始	
3月第4週		1日10問×4～5科目分の問題 演習をする。	
良かった点	・数的処理の苦手分野に見切りをつけたこと。 ・過去問演習をH20年までのものに絞ったこと。		
反省点	夜2時に寝て朝9時に起きて11時から勉強するみたいな生活は良く なかったと思う。		

時期	基礎能力	専門択一	専門記述
4月	【数的処理】 資料解釈を1日2問＋その他のとれる分野の問題を2問解く。 【文章理解】 移動時間で英語の並び替えのみやる。 【知識分野】 歴史のポッドキャストを聞く。その他は捨てる。	あまりに昔の問題だと傾向が違うので平成20年以降の問題だけに絞り、間違えた問題のみ繰り返し演習していた。 1日10問×4～5科目分	1次試験からちょうど一週間後に都庁の試験があったのでそれが終わった後の5月から勉強開始した。
反省点	知識分野はほぼ手を付けられなかったこと。	なし	なし

【アンケートでいただいた質問】

Q. TACの受講スケジュールに合わせるべきですか

A. 可能であれば合わせるべきですが、自分に合っている学習法が見つまっているならば合わせる必要も無いと思います。今月も年末年始の学習スケジュールを載せているので、よければ参考にしてみてください！

Q. 政策論文はどのように対策すべきですか

A. まずはTACの講義を視聴して答練を提出しましょう。時間配分や資料の活用法を予め決めておくと本番焦らずに済みます。3月の記述模試までに、一度答練で感覚を掴みましょう。

また、政策論文は資料を上手くまとめて、論理的な文章を作成できれば、足切り点を食らうことはほぼありません。むしろ奇を衒った主張や詳しすぎる政策論はあまり好まれないので、「120分でいかに分かりやすい文章を書けるか」だけを意識してください。年明けに合格者復元答案集が配布されるので、高得点の答案を参考にして、文章構成や接続詞の使い方などを真似してみましよう。

Q. 学業と試験勉強の両立はどのようにしていましたか

A. 時期によって優先順位を変えるのがいいと思います。やっぱり単位は必要なので、大学のテスト期間はテストに時間を割く、またゼミ等で忙しい時にはそこに時間を割くなど、バランスを考えましょう。また、単位を取るために必要な勉強量を把握して、計画をたてながら効率よくこなすのがおすすめです。

Q. どのようにメンタルケアをしていましたか

A. 人によって様々です。辛い物を食べたり、バンジーを飛びに行ったり、部活に熱中したりと自分に適した方法を探る必要があるでしょう。

Q. 日々読んでいた本はありますか

A. 橋本：省庁関連の本は仕方がなく読んでいました。「最近読んだ本で印象に残ったものは？」のために1冊本を買いましたが、3分の1だけ読んで挫折しました。活字苦手なら読まなくてもいいかなと思います。

長井：『知的複眼思考法』はオススメです。サンデルの本もおすすめです。大前研一もいいですよ。『学問のすゝめ』などに代表される日本の思想家の本は結構おすすめです。とにかくたくさん読んでいて損はありません。

谷口：『銀河英雄伝説』という小説を読んでいました。個人的には民主主義の重要性や行政官が常に持たなければならない視点はこれを読みながら培ったように思います。

葛西：『コジコジにきいてみた。モヤモヤ問答集』です。誰しも就活の悩みごとは尽きないもの。コジコジがこの社会の鬱憤をぶった切ってくれます。

Q. OB・OG訪問の回数はどうすればいいでしょうか

A. 個人的に行うのであれば、回数というよりは、省庁に関する自分の疑問が解決できていることが大事だと思います。各省庁で実施しているものは重要な場合もあるので、政策研究などを通じて出てきた疑問などを積極的に聞いてみましょう。

Q. 職員訪問の準備はどんなことをしていましたか

A. まずは自分の聞きたい分野や政策を伝えましょう。省庁によりますが、当該分野の職員さんをマッチングしてくれます。次に逆質問リストを作成しましょう。なぜその分野に関心を抱いているのか、政策の疑問点・課題点、実現してみたい政策や自分の考えなどをまとめていました。事前に質問リストを作成することで、緊張せずに臨むことができます。プラスαで、入省して最もやりがいを感じたこと、職員の雰囲気、仕事の軸などを聞いても良いと思います。政策を動かしている職員さんの生の声を聞ける機会はとても貴重です。せっかくの機会を無駄にしないように、事前準備は入念に！

Q. 暗記方法のコツを教えてください

A.

長井：何か特別なことが言えればいいのですが特にありません。強いてあげるなら毎日暗記すべきものに触れることでしょうか。

葛西：私は手と口を動かして暗記していました！まずは手を動かします。講義でインプットした内容やテキストの表を、ひたすら白紙に書きおこして、半分機械的に頭に詰め込みます。次はおしゃべりです。書いた用紙を基に、先生になりきったつもりで、プーさんのぬいぐるみに授業していました。自分の言葉で喋っているうちに、流れを整理できますし、内容もグンと理解しやすくなります。プーさんでなくても、愛犬や家族、友人でも良いと思います！

高宮：なかなか覚えられないものについては、手のひらサイズのノートに赤シートで隠せる形式で一問一答を自作してました。そのノートは、絶対に毎日の行き帰りの電車で繰り返し解くことで、頭に叩き込んでいました。

Q. 職員さんとの1対1の面談や面接の場で聞いていたことや意識していたことを教えてください

A. 結論ファーストで話すことで、相手に要点が伝わりやすいです。また、短く話すことで相手に聞きしろが残り、より会話が弾みやすいのではないかと思います！

Q. 自己アピールのコツは？

A. 先に自分の強みを決めた後に、その根拠となるエピソードを用いて説明すると、説得力があると思います！

【今後の告知】

★LAカウンセリング★

内定者アドバイザー(LA)は皆さんのご相談をお待ちしています！
在席表はマイページから別紙・マイページ・メールニュースを参照ください。
深刻な相談、息抜き、愚痴、何でも結構です！

★3月ホームルーム最終回★

国家総合職合格への道
～俺の敵はだいたい俺～
内定までの各情報・LAから贈る言葉

3/3(金)16:30～17:30 新宿
3/10(金)18:30～19:30 オンライン
予約不要、入退室自由です！

アンケートのご回答お願いします！